



開催日 平成28年11月19日(土)
開催時間 10:00~17:50
開催場所 さいたま赤十字病院 本館5階講堂
(埼玉県さいたま市中央区上落合 8-3-33)

プログラム

- 【10:00-10:20】(20分)
1. 「日本医用画像情報専門技師会について」 ~医用画像情報専門技師の役割~
日本医用画像情報専門技師会 会長 守本 京平
- 【10:20-11:10】(50分)
2. 「医用画像情報専門技師の育成支援(試験対策)」 ~過去問題のポイントと解説~
日本医用画像情報専門技師会 会長 守本 京平
- 【11:10-11:20】(10分) 休憩
- 【11:20-12:10】(50分)
3. 「医療機関のネットワーク構築について」 ~NW運用の自動化による運用負担軽減と可用性の向上~
アライドテレシス株式会社 プロジェクトサポート部 課長 安澤 義則
- 【12:10-13:10】(60分) 昼休憩
- 【13:10-14:00】(50分)
4. 「仮想化の基礎」 ~端末の仮想化だけじゃない! 医療機関向け仮想化技術の活用~
Vイームウェア株式会社、日本医用画像情報専門技師会 顧問 岩丸 宏明
- 【14:00-14:50】(50分)
5. 「画像情報の交換と共有」 ~標準的な手法解説と現況の考察~
放射線医学総合研究所 臨床研究クラスター病院 医療情報室室長 奥田 保男
- 【14:50-15:00】(10分) 休憩
- 【15:00-15:50】(50分)
6. 「DICOMデータのデータ移行・長期保管・Thin Sliceの保管方法を考える」
~低コストで必要十分な速度がポイント、実践日本型VNA~
日本医用画像情報専門技師会 理事 高峰 景敏
- 【15:50-16:40】(50分)
7. 「医用画像情報専門技師の取り組み」 ~PACSリプレイスにおける役割~
日本医用画像情報専門技師会 理事 神宮司 公二
- 【16:40-16:50】(10分) 休憩
- 【16:50-17:50】(60分)
8. 「海外における医療情報の広域連携プロジェクトに学ぶ」 ~医療情報の利活用に必要なインフラとは~
日本IHE協会 理事 国際委員会 日本医用画像情報専門技師会 顧問 塩川 康成

参加資格: 医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方(認定資格等は不問)

参加人数: 100名

申し込み: HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員100名で締め切ります。

参加費: 5,000円(冊子2,000円を含む) 学生2,000円(冊子代のみ) 当日会場受付にて集金。

医用画像情報専門技師ポイント(15-028: 8ポイント)・医療情報技師(16-073: 3ポイント)

公認医療情報システム監査人(補) 2ポイント(コード: C)

主催: 日本医用画像情報専門技師会 (<http://www.jmiis.org/>)

後援: 日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構 日本放射線技術学会 医療情報部会
関東医療情報技師会 日本医療情報学会関東支部 神奈川医療情報システム研究会
Smic(Saitama medical information conference) M I S G医療情報研究会

事務局: 日本医用画像情報専門技師会事務局

〒532-0011大阪府大阪市淀川区西中島7-4-17 新大阪上野東洋ビル11階

問い合わせ: info@jmiis.org